



【COPDでの終末期のポイント】

- 急性増悪を繰り返しながら進行するため、医療者も患者自身も長期的な見通しをイメージしづらい
- 終末期が予想以上に短いこともある
- 「慢性呼吸器疾患＝肺の疾患」という意識から離れる必要がある
(いろいろな症状が出現するため)

【進行したCOPDの症状と頻度】

呼吸困難	60－88%
倦怠感	68－80%
不安	51－75%
疼痛	34－77%
うつ	37－71%
不眠	55－65%
食思不振	35－67%
便秘	27－44%